

## 世界の氷工学の礎

登録番号	第 00370 号		
登録年月日	2024（令和6）年9月10日	登録区分	第二種 （単一又は極めて少量生産されたもの）
名称 （型式等）	『河水特に氷上軌道に関する研究』		
所在地	愛知県名古屋市 名古屋大学工学図書室（建築）		
所有者 （管理者）	名古屋大学		
製作者 （社）	南満州鉄道株式会社鉄道総局建設局		
製作年	1941年		
初出年	1941年		
選定理由	本資料は、1939年秋から二冬、北満洲の河川、第二松花江で行われた氷上軌道列車運転試験の成果報告書である。凍結河川上での列車走行の可否の調査のため、1939年～1941年にかけて長春とハルビン間の第二松花江で、河川氷結板荷重試験や実際に車両を走らせる等の実験が行われた。報告書は1941年8月に極秘資料として300部限定で印刷され、約260部が配布された。先の大戦後、国際的にも広く認められ、後に復刻版も出版された。鉄道工学と土木工学の視点から、また世界の氷工学の礎となった研究成果として重要である。		
登録基準	一ーイ （科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの）		

公開・非公開	公開		
写真			
その他参考となるべき事項			